



△総合優勝の ADVAN★てるてるレーシング (WR250 クラス)。冷却水漏れのトラブルが起こりヒヤッとしたが35周を走破して勝利を手にする

開催コース / SUGO インターナショナル
レーシングコース (宮城県)
主催 / 日本スーパーカート協会
開催日 / 2018年9月24日
天候 / 晴 路面状況 / ドライ
Report&Photo / 月刊 JAPAN KART

JAPANKART CUP with HDX 第5戦

昨年の大会では西からの大型台風の影響を受けたことで不安定な天候となったが、今年は打って変わって穏やかな気候に恵まれた SUGO インターナショナルレーシングコース。そんな9月特有の爽やかな秋空が広がるコンディションのもとシリーズ第5戦はスタートを切った。

今回もハイパワーの WR250 エンジンから汎用エンジンを搭載したスポーツカートまで、バラエティ豊かな車種が登場。とくに WR250 のマシンは、起伏の激しい SUGO のコースをまるで水を得た魚のごとく、気持ちよさそうに走らせていたのが印象的だった。

全クラスともに60分を無事に走りきった結果、総合トップに輝いたのは ADVAN★てるてるレーシング。「SUGO は毎年、楽しみにしているコースです。今回は冷却水が漏れてきて、後半はあまりペースを上げられませんでした。けど WR250 は SUGO くらい大きなコースになってくると凄く気持ち良く走れます」と、1年振りの SUGO を心ゆくまで満喫したようだ。



▲ YZ125 クラス優勝の First Thecnica は総合でも2位に入る力走と共に33周を無事に走りきった



▲ H-KT100 クラスは Y'zRacingClub がトップを獲得



▲ YZ85 クラスで2位に入賞したのは TR ☆れ〜しんぐ!+ぶなん



▲ YZ85 クラスは常連チームでもある高根沢オートクラブ★OB チームが勝利。総合では3位に



▲ エンジョイクラスは GX270 を搭載するスポーツカートを使用したスクーデリア PCR K3 が参戦